広報 おうむ 5 May 2025
Public Relations OUMU NO,1125

Fresh Talk
～ フレッシュトーク ～

地域おこし協力隊（学校 ICT 支援員）

曽我部（そがべ） 久（ひさし）さん

「私のこれまでの経験を活かして、教育・地域・未来の可能性に貢献できれば、これ以上の喜びはありません」そう話すのは、4月から地域おこし協力隊ICT支援員として雄武中学校で勤務する福岡県北九州市出身の曽我部さん。

前職では、どこでも学べる環境を創りたいと考え、オンライン学習配信、学習塾教材や学校入試問題などの制作編集を行う編集プロダクションとして起業し、ボランティアで小学校・中学校・高等学校のキャリア教育としてマーケティング授業を年間約500名の生徒に行っていたそうです。

今後の活動方針について聞いてみると「雄武町でICT教育を活用した日本一の学校モデルづくりに挑戦したいと思っています。生徒の学ぶ意欲を引き出し、先生方の業務を軽減し、人工知能などの技術も取り入れることで、持続可能な教育プログラムの実現が可能だと確信しています。子どもたちには夢と現実をつなぐ力を育んでほしい。夢を描きながらもそれを実現するための知識やスキルを持った企業家をこの雄武町から育てたい」と自身の思いと共に力強く話してくれました。

曽我部さんの今後の活躍に注目です。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、 ― すこやかに、なごやかに、まめやかに ― 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

❖編集後記
Editor's note

▼今月号から広報を担当することとなりました舘田と申します。初めてで不慣れなことも多く、撮影やインタビューをする際も毎回緊張しています。今後、取材などで皆さまのところにお邪魔する機会もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。（舘田）

発行 北海道雄武町／編集 総務課広報統計係／〒 098-1792 北海道紋別郡雄武町字雄武 700 番地
電話 0158-84-2121 ／ホームページ https://www.town.oumu.hokkaido.jp ／印刷 雄武印刷㈱